

平成29年度 県南勢地域
製造管理者育成基礎講座 受講生募集ご案内

研修の目的
製造メーカーの中核リーダーとして、備えておきたい「職場管理の基本」の技術・知識であるQ（品質管理）、C（コストダウン）、D（生産管理）、S（安全）、M（設備管理）を実践的に習得し、各製造企業における「業務改革・組織変革」ができる人材を育成します。
対象者
中小製造業等に勤務する若手技術者、管理者を目指す人
募集人員
20名
日時/会場
開催日：平成29年7月10日（月）～平成30年2月5日（月）の12日間 時 間：9：00～17：00（休憩 12：00～12：45） 会 場：伊勢市産業支援センター 伊勢市朝熊町 4383-469 TEL 0596-63-5677 FAX 0596-22-8851 ※ 平成30年2月5日(月)の発表会・閉講式は、 シンフォニアテクノロジー(株)五十鈴寮（伊勢市神社港 107-5）
受講料
24,000円/人（税込） 《全12日間》 ※お申し込み後、受講対象者には、三重県から納入通知書を郵送しますので、指定金融機関にてお支払ください。尚、受講料は、受講決定通知日以降返金いたしませんので、ご了承ください。
申込方法
受講申込書（最終頁）に必要事項を記入の上、FAX または郵送にてお申し込みください。
申込締切
平成29年6月26日（月）

※ 従業員に教育訓練を行った場合、各種助成金を活用できる場合があります。
詳しくは、各機関の窓口へ事前にご相談ください。
【例】人材開発支援助成金（旧キャリア形成促進助成金）問合せ先：三重労働局

主催：三重県立津高等技術学校
事業受託企画・運営実施：伊勢市産業支援センター

《カリキュラム》

【第1日目】7/10(月) 会場：伊勢市産業支援センター			
時間	科目	ねらい	主な講座内容
9:00~ 9:30	開講式	オリエンテーションを通じて、本講座の概要説明、講師・受講者紹介を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講座概要説明 ・ 講師・受講者紹介
9:30~ 17:00	職場管理 の基本	製造管理者・リーダーとして、戦略的行動を学んで頂きます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理者・リーダーのマネジメント ・ 人の管理と仕事の教え方 ・ 史実に学ぶリーダーの役割と責任
【第2日目】7/24(月) 会場：伊勢市産業支援センター			
時間	科目	ねらい	主な講座内容
9:00~ 17:00	職場管理 の基本	製造管理者・リーダーの役割と責任を認識し、管理者・リーダーに必要なリーダーシップとコミュニケーション能力を身につけて頂きます。	<p style="text-align: center;">製造管理者の 職務・権限・責任</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ リーダーシップと コミュニケーション
【第3日目】～【第8日目】 8/21(月)、8/28(月)、10/10(火)、10/23(月)、11/6(月)、11/27(月) 会場：伊勢市産業支援センター			
時間	科目	ねらい	主な講座内容
9:00~ 17:00	現場の コストダウン	<p>問題解決プロセスと解決に必要な手法や現場での問題解決能力を身につけて頂きます。</p> <p>製造シミュレーション演習を体験する中で、製造現場でのコストダウンスキルを身に付け、実務への展開を図ります。</p> <p>製造シミュレーション演習を体験する中で、製造現場でのコストダウンスキルを身に付け、実務への展開を図ります。</p> <p>原価の仕組みについて学んで頂きます。</p> <p>原価低減の進め方について学んで頂きます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 品質管理の基本的な考え方 ・ 代表的なQC手法演習 ・ 製造シミュレーション演習 <p>原価の仕組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原価低減の進め方 ・ 損益分岐点と利益創出 ・ 価値分析・生産方式演習 ・ 実習： ライン生産、セル生産 ラインバランス 編成効率 標準時間設定と作業効率 <p>職場の問題発見と 解決プロセスⅠ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職場の問題発見と 解決プロセスⅡ ・ 実践課題の抽出と解決 (自主課題)

		<p>損益分岐点と利益創出について学んで頂きます。</p> <p>生産管理概論として、製造部門を中心とした、生産方式等を実習を通し理解し、効率の良い生産のあり方と改善の着眼点を習得します。</p> <p>QCストーリーを活用した効果的な発表資料の作成方法を講義と事例から学んで頂きます。</p>	
【第9日目】【第10日目】12/11(月)、12/22(金)			会場：伊勢市産業支援センター
時間	科目	ねらい	主な講座内容
9:00~ 17:00	新市場の 創造戦略	「場」と「顧客から見た価値」に注目し、既存市場のすぐ側に在る新市場を研究する。	<ul style="list-style-type: none"> 地球環境変化と21世紀基幹産業の視点 ブレイクスルーの視点 ブルーオーシャンの視点 「場」と「顧客価値」からの創造
【第11日目】1/15(月)			会場：伊勢市産業支援センター
時間	科目	ねらい	主な講座内容
9:00~ 17:00	プレゼン技法	<p>「伝えること」の重要性を学び、下記項目に関するスキルを取得いただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝えたい事を伝える為の技法の基本 話す内容の纏め方について 話す姿勢と声の大きさの関係 プレゼンを効果的にする資料の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 分かり易い話 話の山場の作成 ひきつける話 見やすい資料
【第12日目】2/5(月)			会場：シンフォニアテクノロジー(株)五十鈴寮研修室
時間	科目	ねらい	主な講座内容
9:00~ 16:30	成果発表会	講座で学んだ手法を活用して自職場の問題解決に取り組み、その結果を相互に発表し、他者の発表から改善ヒントを学んで頂きます。	<ul style="list-style-type: none"> 受講者全員の成果発表 向上的な意見交換 講師、ゲストのコメント
16:30~ 17:00	閉講式	出席率8割以上の受講者には修了証書を授与します。	<ul style="list-style-type: none"> 修了証書授与

担当講師 シンフォニアテクノロジー(株)
 総務人事部 能力開発センター
 センター長 小川 博史 氏
 シンフォニアテクノロジー(株)
 総務人事部 能力開発センター
 主任 中井 俊行 氏
 シンフォニアテクノロジー(株)
 総務人事部 能力開発センター
 インストラクター 藤原 秀温 氏
 シンフォニアテクノロジー(株)
 総務人事部 能力開発センター
 インストラクター 広 明治 氏
 シンフォニアテクノロジー(株)
 総務人事部 能力開発センター
 インストラクター 村山 範昭 氏

■受講者の方々の受講日の昼食について

- ① 2017年7月10日(月)～2018年1月15日(月)の間、伊勢市産業支援センターで開催の講座日につきましては、恐れ入りますが各自昼食をご持参頂きます様お願い致します。
- ② 2018年2月5日(月)の発表会・閉講式の昼食はご用意致します。
場所はシンフォニアテクノロジー(株)五十鈴寮となります。

■受講会場の案内

伊勢市産業支援センター

所在地 伊勢市朝熊町 4383-469
 TEL 0596-63-5677
 FAX 0596-22-8851
 E-mail sangyo-c@ise-cci.or.jp



アクセス		
伊勢市駅より	9km	車で 18分
JR二見浦駅より	3km	車で 6分
近鉄五十鈴川駅より	7km	車で 10分
伊勢インターより	6km	車で 8分
三交バスアリーナ停留所より	600m	徒歩 9分



シンフォニアテクノロジー(株) 研修室 (12日目(最終日)のみ)

所在地 伊勢市神社港 107-5

TEL 0596-31-2010



上記会場図又は、URL を参照してください。<<http://yahoo.jp/6hv0ls>>

伊勢市産業支援センター 担当 中村・岡谷
〒516-0021 伊勢市朝熊町 4383-469
TEL 0596-63-5677
FAX 0596-22-8851

平成 29 年度 県南勢地域製造管理者育成基礎講座 受講申込書

伊勢市産業支援センター宛 (FAX 0596-22-8851)

締切
平成 29 年 6 月 26 日 (月)

勤務先情報

企 業 名	
住 所	〒
代表者職・氏名	

受講者情報

氏 名	ふりがな ()
生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日 (満 歳)
所 属 ・ 役 職	
業 務 内 容	
連 絡 方 法	職場・自宅・携帯 () - () - ()
E - M a i l	@

窓口担当者情報

氏 名	ふりがな ()
所 属 ・ 役 職	
直 通 T E L	
E - M a i l	@

※ご提出いただきました個人情報等は、本講座の事務処理以外には使用いたしません。尚、法令で定める場合を除き、本人の承諾無しに第三者へ開示・提供はいたしません。

※窓口担当者宛て納入通知書を送付いたします。

「受講動機・自職場の課題テーマ」登録用紙

自身の役割を認識し、目的意識を持って本講座に臨んでいただくため、「受講の動機・目的」「自職場の解決テーマ」を事前にご提示いただきます。なお、申込時に間に合わない場合は、開講日迄にご提示ください。

1.受講の動機・目的	
2.自職場の解決テーマ (品質管理・生産管理・安全管理・設備管理・改善力等から2項目程度を選んでご記入下さい。)	①
(例) ○○工程の(Q・C・D・S・M)○○低減(ゼロ化)	②